

# 原子力産業新聞

2012年4月5日  
 平成24年(第2617号)  
 毎週木曜日発行  
 購読料1年分前金(消費税、国内送料込)  
 会員 9,500円(1部220円)  
 非会員 15,000円(1部350円)  
 (当会会員は年会費13万円に本紙購読料の9,500円を含む。1口1部)

発行所 日本原子力産業協会

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門琴平タワー9階 郵便振替 00150-5-5895  
 電話 03(6812)7103 FAX03(6812)7110 ホームページ http://www.jaif.or.jp/ メールアドレス shinbun@jaif.or.jp

昭和31年3月12日第三種郵便物認可



政府は三日夜、ストレステスト(耐性検査)の3、4号機の再稼働問題の一次評価を終了した関西電力の大飯原子力発電所3、4号機の再稼働問題

## 大飯3、4号機の再稼働問題 政治判断へ協議開始

「昨年七月のストレステストに関する三大臣会合の決定に基づき、これまで原子力安全・保安院、原子力安全委員会が行ってきた専門的・科学的な評価の内容をしっかりと確認し、国民の視点から再起動に必要な安全性が確保されているかどうか、我々四大臣でしっかりと判断していきたい」と述べた。今週中にも二回目以降の会合を開き、地元にも納得してもらえぬ政治判断をめざす。

## 日立、リトアニア輸出で新段階へ

同国エネ省と事業権付与契約を締結



事業権付与契約に署名するリトアニア・エネルギー省のZ・ペイアイナス次官(ニ写真右)と羽生正治・日立執行役常務(3月30日、リトアニア首相府で)

日立は三月三十日、リトアニアが計画するビザギナス原子力発電所建設計画について、同国エネルギー省と事業主体への一部出資を伴う事業権付与契約を締結したと発表した。同契約は三月から開催しているリトアニア国会での承認を経て、正式な契約となる。承認が得られれば、同社が提案しているABWR実現に向けた新たな段階を迎えることになる。

## 安全性強化のABWR

発電事業会社に一部出資

同国の議会承認後、日立は〇八年に同プロジェクトを推進するためにリトアニアが設立したアロジエクト会社V.A.E、周辺国のエストニアやラトビアなども出資して設立予定の新たな事業会社になる。日立も一部出資する同新会社は、今年夏頃には設計・調達・建設

## 核セキュリティ強化で合意

ソウル核サミット 次回、14年オランダで



2012 Seoul Nuclear Security Summit Beyond Security Towards Peace

核セキュリティ・サミットが三月二十六日から二十七日、ソウルで開催された。同サミットには世界五十三か国と四国機関等から、オバマ米大統領、メドベージェフ露大統領など首脳級三

十六名を含む代表が参加した(ニ写真)。野田首相は二十七日の全体セッションおよびワーキング・ランチに出席した。核セキュリティに対する取組みに関し、各国の基本的姿勢、各国の具体

## 日露協定が発効へ

5月3日に協力強化、具体化



日露協定の批准手続きが終了したことを通告する口上書交換した。これによって、同協定は

などを行う最終契約を締結し、二〇二二年の運転開始をめざす。日立および日立GEニュークリア・エナジー社はABWRを提案しており、福島事故の教訓から、代替電源の確保や機動的な除熱機能の復旧対策なども反映し、安全性

三十日後の五月三日に発効する。同協定は〇九年五月に東京で署名され、日本では一年十二月九日に国会承認を経て、批准のための手続きが進められていた。今後、ロシアとの間で、移転される核物質、原子力関連資材、原子力技術などの不拡散・平和的利用の道が開けることになった。

### この一週間の出来事

(3月29日(木)～4日(水))

- ・福島復興特別措置法が成立、31日施行(30日)
- ・双葉町村会が首相に福島事故対応要望(3日)
- ・日本原燃、MOX燃料工場の建設再開(3日)

### 原産新聞の紙面から

#### ◇国内ニュース

- ・柏崎6号定検入りで東電の全原子炉停止(2面)
- ・国会事故調で武黒東電元副社長ら聴取(2面)
- ・広野町避難解除で住民帰還準備を強化(2面)
- ・昨年度の原子力設備利用率23.7%(4面)

#### ◇海外ニュース

- ・米規制委、2件目の建設運転許可を発給(3面)
- ・英の新設計画で独企業連合が撤退表明(3面)
- ・核燃料ネットワークが仏国で総会開催(3面)

## KCPC

原子力関連機器・装置の信頼を誇る  
**KCPC**はお客様の種々のニーズに対して  
 高い技術と長い実績でお応えしております。

### 原子力 営業品目

- |            |            |
|------------|------------|
| キャスク関係     | MOX燃料製造設備  |
| 燃料取扱装置関係   | ホットラボ・セル関係 |
| 核燃料再処理機器関係 | 照射装置関係     |
| 放射性廃棄物処理装置 | 原子力周辺機器関係  |

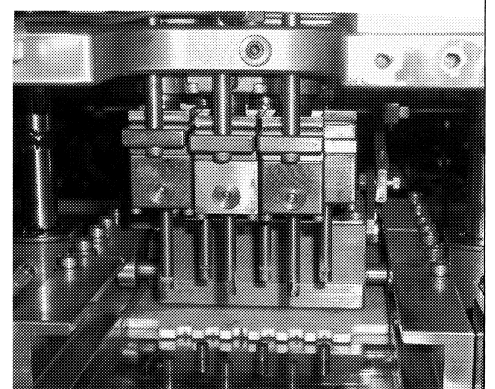
上記の設計・製作・据付・試運転

未来へ挑戦するKCPC

**木村化工機** 株式会社

■本社工場 ☎ 06-6488-2501  
 ■東京支店 ☎ 03-3837-1831  
 E-mail:tokyo@kcpc.co.jp

ファックス 06-6488-5800  
 ファックス 03-3837-1970



MOX用レシプロ式プレス機